

静岡市産業振興プランとは ①計画の概要

資料 3

< 第3次静岡市総合計画 >

【重点プロジェクト】 「世界に輝く『静岡』の実現」
「創造する力」による「都市の発展」 → 経済・産業の振興

< 中枢都市 > ③ 社会経済の変化に対応すべく、本市の強みを生かした戦略産業を選び、集中的に支援・育成するとともに、個々の企業のニーズに合わせた、きめ細かな支援と人材育成を行うことにより、地域経済の活性化と雇用の拡大を果します。

【分野別計画】

- 1 商工・物流
- 2 観光・交流
- 3 農林・水産

< 第2次静岡市産業振興プラン >

◎ 目標（令和4年度）：市内総生産額：3兆2,140億円 市内就業者数：343,100人

【産業振興の方向】

- 1 戦略産業の振興
 - ◇ 海洋・エネルギー産業
 - ◇ 清水港・ロジスティクス産業
 - ◇ 食品・ヘルスケア産業
 - ◇ 観光・ブランド産業
 - ◇ 文化・クリエイティブ産業
- 2 産業振興プラットフォーム
- 3 人材の確保・育成

【新たな視点の追加】

後期計画から追加

- 戦略産業のつなぎ直し
- 多様な課題に応じたプラットフォーム型の支援事業の展開
- 多様な人材の活用

【重点的な取組、持続的な成長に向けた取組の設定】

- 人材の確保・育成
- 生産氏の向上
- 創業、新分野への進出

【分野別計画】

〔商工・物流〕

魅力的な人と企業が出会い、世界に誇れる価値を創造するまち

〔観光・交流〕

国内外から多くの人々が訪れ、活発な交流が行われるまち

〔農林水産〕

山から海の多彩な資源を活かして、人や地域が潤う農林水産の盛んなまち

	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13
総合計画	4次総前期				4次総後期				5次総
産業振興プラン	第3次前期				第3次後期				第4次
中心市街地 活性化基本計画	※R4～	第3期			第4期				第5期
商業振興基本計画	前期				後期				前期

静岡市産業振興プランとは ②計画の推進体制

H27～ 産業振興戦略会議

構成：市長、副市長、政策官、
総務局長、企画局長、財政局長、
経済局長、観光交流文化局長、
ほか関係局長

庁内の意思決定機関として活用

第2次産業振興プラン

目標：市内総生産額の増加
3兆2,140億円（2022年）
市内就業者数
343,100人（2022年）

前期計画：

- 1 戦略産業の振興
 - ◇ 海洋・エネルギー産業
 - ◇ 清水港・ロジスティクス産業
 - ◇ 食品・ヘルスケア産業
 - ◇ 観光・ブランド産業
 - ◇ 文化・クリエイティブ産業
- 2 産業振興プラットフォーム
- 3 人材の確保・育成

後期計画：

【新たな視点の追加】

- 戦略産業のつなぎ直し
- 多様な課題に応じたプラットフォーム型の支援事業の展開
- 多様な人材の活用

その他：景況感の委託調査をH23から継続実施
コロナ禍における影響調査（R3）

事務局：産業政策課

産業界への意見照会するため
に会議体を設置し、方向性を
随時確認する。

ウィズコロナ・ポストコロナ
を見据えた産業振興策の提案
等を行う。

H27～ 産業活性化懇話会

構成：企業経営者、学識有識者

相談内容：

プランの実施状況について(H27)
プランの実施状況について(H28)
プランの実施状況について(H29)
プランの見直しについて (H30)
人材の確保・育成について(H30)
プランの見直しについて (H31)
人材確保の取組みについて(H31)

その他：意見交換の時間を確保し、各産
業の現状を共有する。
（経営者層からの視点）

	氏名	組織・役職名
1	秋山 信彦	東海大学海洋学部 部長
2	天野 朗彦	静岡県経済産業部長
3	岩崎 邦彦	静岡県立大学 経営情報学部 教授
4	川隅 義之	はごろもフーズ株式会社 専務取締役
5	久保田 隆	株式会社浮月 代表取締役社長
6	榊原 公一	株式会社小糸製作所 代表取締役副社長
7	茂野 恵介	株式会社静岡銀行 呉服町支店 理事支店長
8	田中 秀幸	静岡県中小企業団体中央会 常務理事
9	戸野谷 宏	静岡ガス株式会社 代表取締役会長
10	西尾 忠久	鈴与株式会社 代表取締役副社長
11	一杉 逸朗	一般財団法人静岡経済研究所 理事長
12	百瀬 伸夫	一般社団法人IKIGAIプロジェクト 理事

H31～ 中小企業・小規模事業者応援会議

構成：大企業、中小企業、小規模
事業者、産業支援機関、
金融機関、中小企業団体
※市はオブザーバー

検討する視点：

1. 中小企業、小規模企業の
実情・取組を知らせる取組
2. 副業・兼業・外国人人材
の活用など新たな取組み
3. 学生等が地元の中小企業
等について学ぶ、社会人が
スキル向上について学ぶ

その他：

検討結果を市に報告し、新た
な施策検討を促す取組みを行
っていきたい意向。

	組織名	役職	氏名	種別
1	株式会社 青山建材工業	代表取締役	青山 達弘	中小企業 小規模企業
2	静岡商工会議所	中小企業相談所 長	稲葉 豊穂	支援機関
3	静岡県中小企業団体 中央会	指導部長	大谷 裕紀	支援機関
4	株式会社 アドテクニカ	常務取締役	佐藤 由貴	中小企業 小規模企業
5	静岡市中小企業支援 センター	センター長	高橋 節郎	支援機関
6	株式会社 竹屋旅館	代表取締役社長	竹内 佑騎	中小企業 小規模企業
7	株式会社 小糸製作所	調達部長	手塚 光里	大企業
8	静岡信用金庫	主任調査役	中野 真吾	金融機関
9	静岡地域労働者 福祉協議会	事務局次長	仁王 尚夫	その他
10	静岡県消防設備 保守点検業協同組合	専務理事 兼事務局長	仁科 満寿雄	中小企業団体
11	株式会社 磯駒海苔	代表取締役社長	深田 浩介	中小企業 小規模企業
12	静岡県中小企業家同友会	静岡支部 政策委員長	松下 恵美子	中小企業団体
13	一般社団法人シヅクリ	理事	八木 邦明	教育機関等
14	静岡市清水商工会	由比支所長	矢部田 久幸	支援機関
15	株式会社 山崎製作所	代表取締役社長	山崎 かおり	中小企業 小規模企業